

新型コロナウイルス対策 《R3.3.29改訂版》

これだけはやろう！守ろう！

1.自分がすでに感染しているつもりで行動すること

- ・ 現在症状が無くても、自分がすでに感染しているつもりで行動し、感染を広げないためにはどうするべきか、ということをよく考えて行動してください。
- ・ 感染者の移動が全国的な感染拡大を引き起こしています。外出自粛など都府県において行動制限が要請されている地域との不要不急の往来は自粛してください。
- ・ 自身の感染リスクを避けて感染を広めないために、社会的距離を保つこと（ソーシャルディスタンス）、必要のない接触をできるだけ避けることを心掛けてください。

2.毎日2回（以上）の検温と健康調査

- ・ 毎日、朝と晩に2回（以上）の検温と自己健康チェック表などを使った健康調査を行い、自分の身体の異変をいち早く発見することが大切です。
- ・ マスクや体温計は、各自準備するようにしてください。

3.体調に異変がある時は休む・外出しない

- ・ 上記の健康調査で、発熱や風邪の症状がでたら外出を避け、積極的に休んでください。
- ・ 授業がある場合でも、履修上不利益とならないよう措置を講じます。
※授業への出席停止の基本方針について（令和2年9月3日更新）を参照してください。

4.基本的な感染予防策を徹底（手洗い・咳エチケット等）

- ・ 大学の玄関では、手指消毒を行ってください。また、校内ではこまめな手洗いをしてください。特に、マスクを外した際には手洗い・手指消毒を行ってください。
- ・ 外出時等、他人と関わる場面では、できるだけマスクを着用する。マスクが使用できない場合は、タオル、ハンカチ、ティッシュで口元を押さえて会話する等、飛沫を飛ばさないことを心がけてください。上記1で記載したとおり「感染しているつもりで」必ず守ってください。
- ・ 飲食の場面では「黙食」を実践してください（食事は4人以内など少人数、短時間で、大声を出さず、会話の時はマスクを着用）。

5.密を作らない・行かない

- ・ 感染の拡大を引き起こすとされる密の場面を作らないこと、そこに行かないことを心がけてください。
- ・ ゼミ室等の狭い空間は要注意で、十分に換気を行い、上記の飛沫を飛ばさないための取り組みを徹底するようにしてください。このほか、ゼミ室や食堂などに一度に人が集まらないように時間をずらして利用することや短時間の利用にとどめるなど、感染予防を心がけてください。